

地震・津波について 知ろう

震度と揺れ等の状況

南海トラフ巨大地震が発生したとき、田辺市では最大震度7が予想されています。



津波に関する警報と注意報

津波による災害の発生が予想される場合には、気象庁より「大津波警報」「津波警報」「津波注意報」が発表されます。

	発表される津波の高さ	るべき行動	想定される被害
大津波警報 (特別警報に位置付け)	数値での発表(津波の高さと想定区分) 目地図の場合は発表		
10m超(10m+予想高さ)	巨大	海岸や河川にいる人は、たどりたる高台など安全な場所へ避難して下さい。 津波は繰り返し戻ってくるので、津波警報が解除されても安全な場所への避難を続けて下さい。	木造家屋が全壊・流失します。 ●人は津波による流れに巻き込まれます。
10m未満(予想高さ10m)			
5m未満(予想高さ5m)			
津波警報	3m未満(予想高さ3m)	ここから安らぎと思わず、より高い場所を目指して避難しましょう	●海拔の低いところでは津波による海水被災が発生します。 ●人は津波による流れに巻き込まれます。
津波注意報	1m未満(予想高さ1m)	(表記しない)	海の中には人は速い流れに巻き込まれます。 ●津波が到達する前に海から上り潮が現れるので、海水が入り込んだり海岸に付かないでください。

●震源が陸地に近い津波は、通常は5段階の高さで発表されます。ただし、地震の規模(マグニチュード)が8を超えるような巨大地震の場合、最初に発表する大津波警報や津波警報では、予想される津波の高さを「大」や「高い」という言葉で発表され、非常事態であることを伝えられます。

一人ひとりが行う 自分自身の防災活動

自助・共助・公助

防災・減災のキーワードとして、「自助」「共助」「公助」という言葉がよく使われます。自助とは「自分の身は自分で守ること」、共助とは「家族・近所でお互いに助け合い地域を守ること」を指します。また、公助とは「公的機関からの救助や支援」を指しています。災害の発生を完全に予見し防ぐことはできませんが、自助・共助・公助が連携し、効果的に機能することで、被害を減らすことが可能となります。

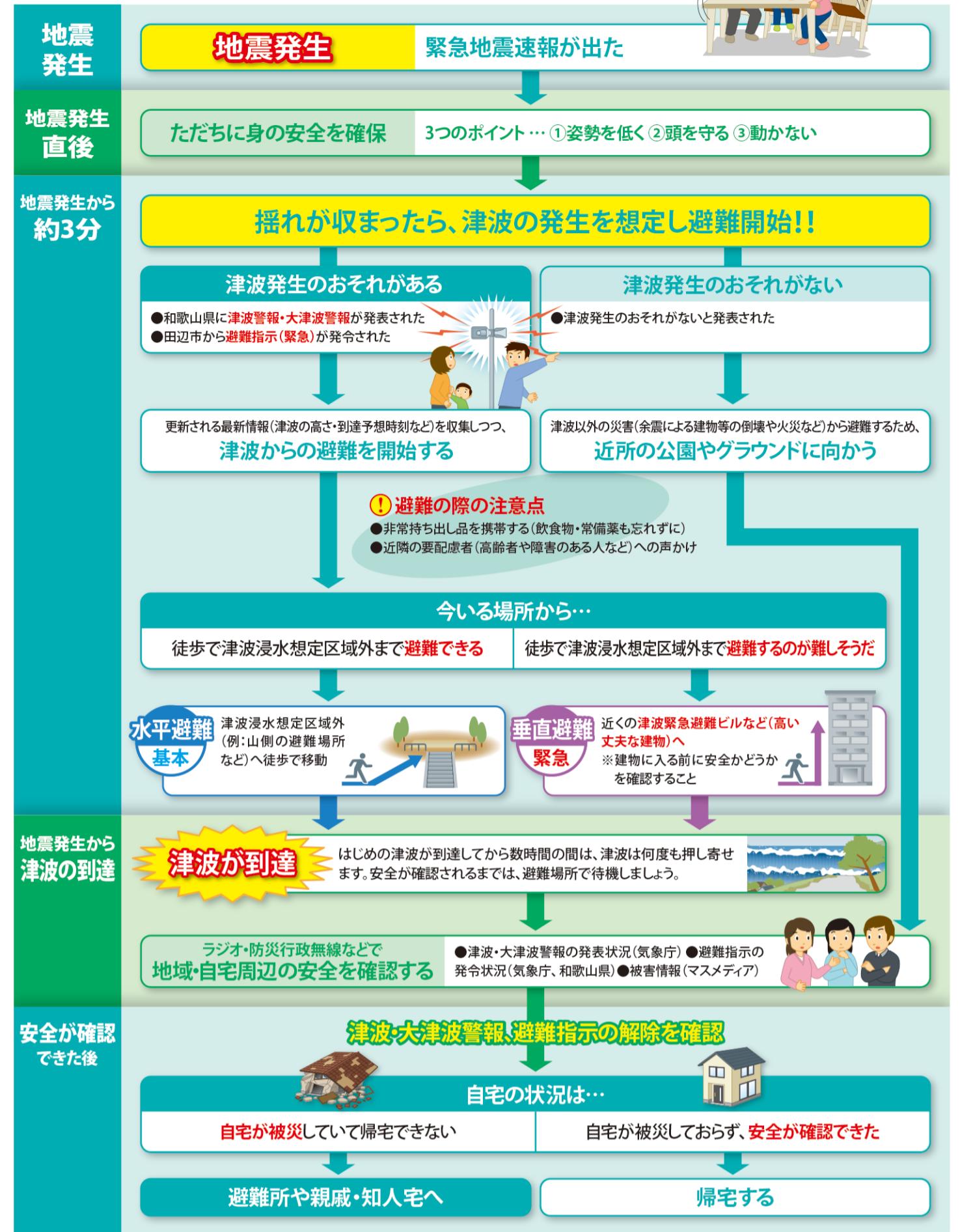


今すぐできる地震対策

地震によって建物が倒壊しない場合でも、大きな家具の転倒やガラスの飛散などにより、ケガをしたり、閉じ込められたりするおそれがあるので、今すぐ地震対策をしましょう。



地震・津波から 身を守るポイント



避難経路を想定して マイマップを作ろう

マイマップの作り方

地震はいつ起こるかわかりません。いろんな場面において地震や津波が起きた場合に備えて、家族みんなの避難先(裏山、高台、公園など)時に身を守るために緊急避難する場所を確認しておきましょう。

また、表面の津波避難マップに、自分が避難する場合を想定した避難情報を書き加えて、より具体的な避難行動イメージできるようにしておきましょう。

マイマップの記入例(表面:津波避難マップ)

①自宅や学校、勤務先等をチェック

まず、津波避難マップであなたの自宅や学校、勤務先を探して、予測されている被害の有無(津波浸水想定区域に入っている、危険箇所がある等)を確かめましょう。

津波の浸水範囲にかかる道路や橋、地下道、狭い道路は避けるコースを設定しましょう。



②避難先と避難経路を決める

次に、目標とする避難先を確認して、避難先までの経路を考えておきましょう。

津波の浸水範囲にかかる道路や橋、地下道、狭い道路は避けるコースを設定しましょう。

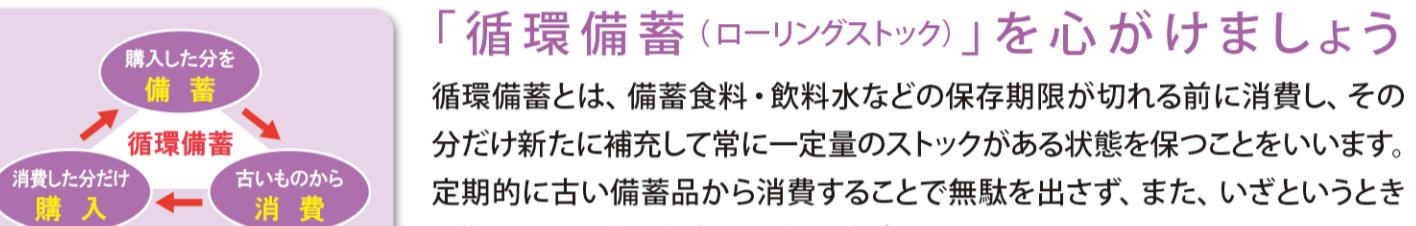
日頃からの備えが大切 非常持ち出し品・連絡方法など

非常持ち出し品の準備

災害が発生したときは、すぐに避難しなければいけません。避難する場合に備えて、リュックサックなどに必需品をまとめ、持ち出しやすい場所に保管しておきましょう。

食料	救急・安全対策	貴重品
<input type="checkbox"/> 水料水(1人1日2~3リットルを目安) <input type="checkbox"/> 非常食(缶詰、乾パン、レトルト食品など) <input type="checkbox"/> 携帯食(チョコレート、キャンディーなど) <input type="checkbox"/> 粉ミルクと哺乳瓶(赤ちゃんがいる場合) <input type="checkbox"/> アレルギー対応食品(アレルギーがある場合)	<input type="checkbox"/> 常備薬(胃腸薬、かぜ薬など) <input type="checkbox"/> 包帯、ガーゼ、はんそうこう <input type="checkbox"/> 損傷、消毒薬 <input type="checkbox"/> 持病のある方の薬 <input type="checkbox"/> ヘルメット、防災ズキン <input type="checkbox"/> ホイップル <input type="checkbox"/> 体温計 <input type="checkbox"/> 消毒液	<input type="checkbox"/> 現金(小銭も必要) <input type="checkbox"/> 預貯金通帳、印鑑 <input type="checkbox"/> クレジットカード類 <input type="checkbox"/> 健康保険証 <input type="checkbox"/> 免許証など(身分を証明するもの)

衣類など	日用品など
<input type="checkbox"/> 衣類(厚手の物と薄い物) <input type="checkbox"/> 下着類 <input type="checkbox"/> タオル、毛布 <input type="checkbox"/> 手袋、軍手 <input type="checkbox"/> 雨袋 <input type="checkbox"/> 雨具	<input type="checkbox"/> 携帯電話(バッテリー) <input type="checkbox"/> 新聞紙 <input type="checkbox"/> ろうそく、ライター <input type="checkbox"/> 洗濯用具 <input type="checkbox"/> ナイフ、缶切り <input type="checkbox"/> ティッシュペーパー <input type="checkbox"/> ウエットティッシュ <input type="checkbox"/> 携帯電池(予備電池) <input type="checkbox"/> ポリ袋(ビニール袋) <input type="checkbox"/> ブガムテープ <input type="checkbox"/> ペン記用具(油性マジック) <input type="checkbox"/> ロープ <input type="checkbox"/> 地図(ハザードマップ) <input type="checkbox"/> ビニール袋(ビニール袋)

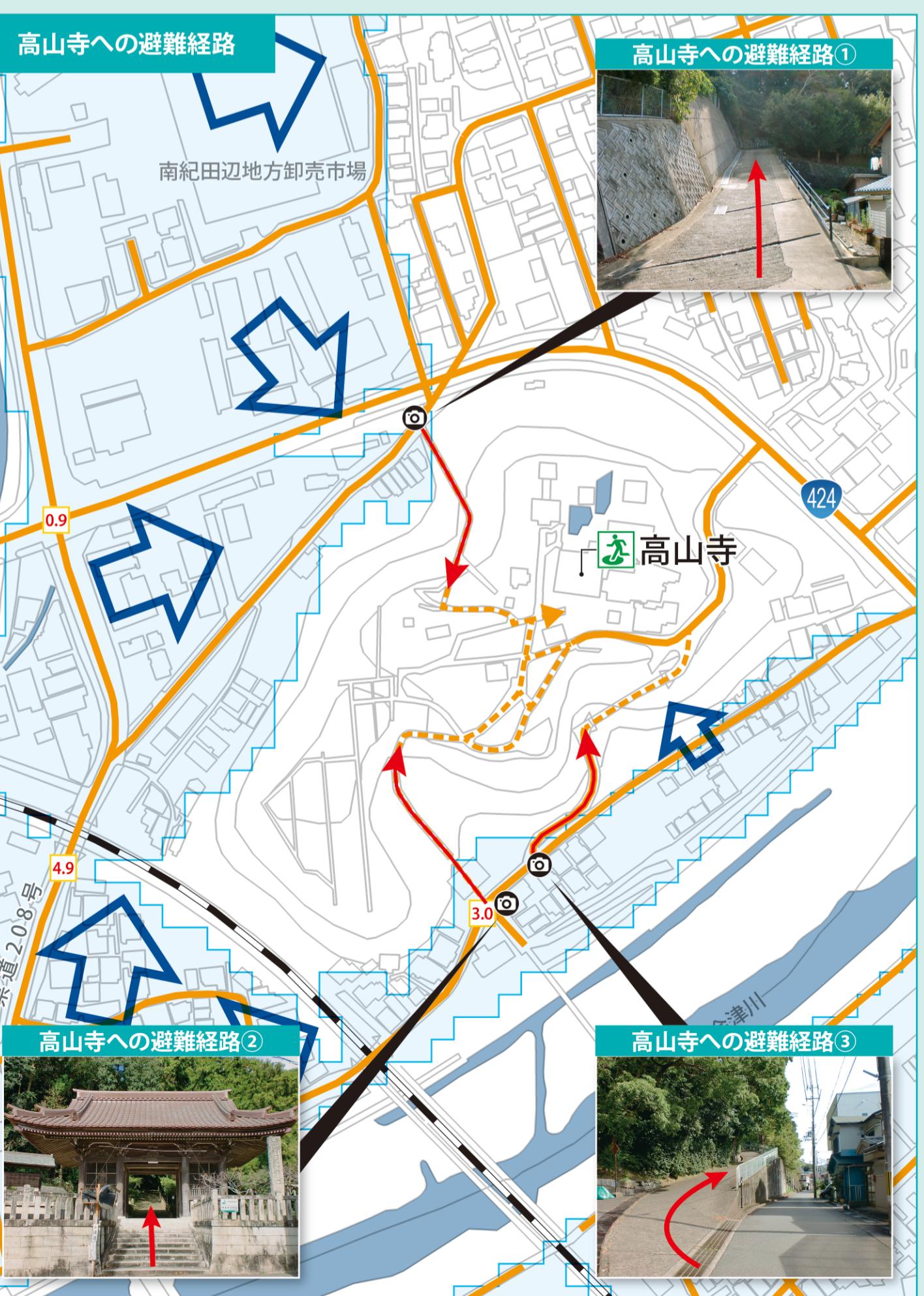


災害時の連絡方法・情報の入手先

災害時の連絡方法を家族で確認しておきましょう。また、田辺市の「防災・行政メール」を登録しておきましょう。

災害伝言ダイヤル	田辺市防災行政情報システム「防災・行政メール」
[1] 電話を用いて安否情報(伝言)の録音・再生を行うことができます。 [2] ①「regis@bousaiyousei.aamilikis.jp」にEメールを送信します。(メールアドレス登録済み) [3] 被災地の方の電話番号を市外局番からダイヤル [4] 音声ガイダンスに従い、録音・再生	[1] 田辺市防災行政情報システム「防災・行政メール」 [2] 気象警報や避難情報などの災害に関する情報をメールでお知らせします。 [3] ①「regis@bousaiyousei.aamilikis.jp」にEメールを送信します。(メールアドレス登録済み) [4] その後に登録確認メールが送られてきますので、そのメールに記載されておりますURL(ホームページアドレス)にアクセスします。 [5] ③確認ページが表示されますので登録を完了させます。 [6] ④その情報が発信された場合に防災・行政メールとして送られています。

稻成町地区における主な避難場所と避難経路



← 避難方向 Ⓜ 写真撮影ポイント